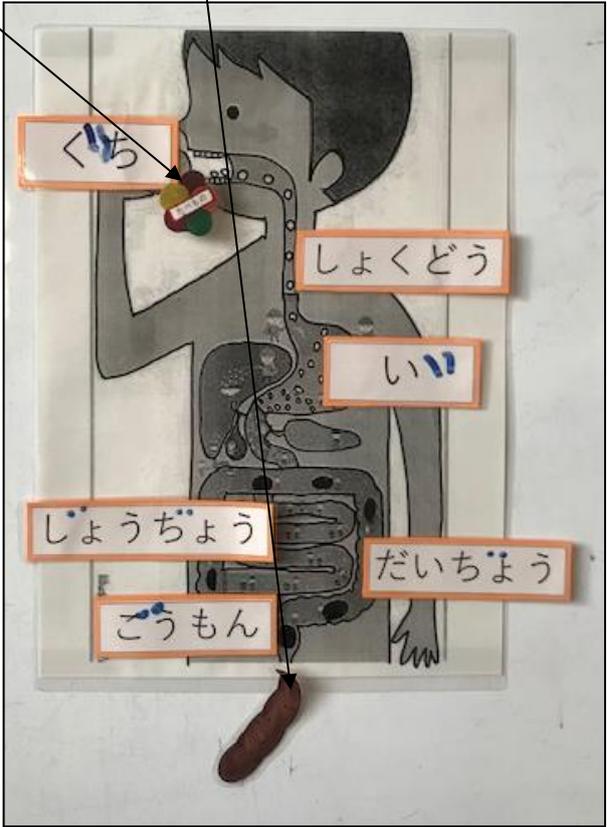


大項目	体育
小項目	保健
タイトル (教材名)	食べ物の旅
目的 身につけてほしい力	・食べた物が体の中を通過して、最後はうんちになることを知る。
教材の概要  材料 作り方 工夫点など  画像	<p>&lt;準備物&gt;</p> <p>○棒磁石、食べ物磁石(裏に磁石をつける)、うんち(裏にマグネットシートをつける)、体の名前カード(裏にマグネットシートをつける)、体を印刷した用紙(ラミネートをしておく)</p> <p>ホワイトボード</p> <p>動画(食べた物が)体の中を通過して、うんちになるまでのYouTubeなどの動画</p> 
教材の使用方法	<p>① 食べた物が体の中を通過して栄養が吸収され、最後はうんちになる「食べ物の旅」について、スライドや動画で見る。内臓の簡単な働きもスライドや動画の中で紹介する。(児童生徒の実態に合わせて、理解できる内容にする。)</p> <p>② 棒磁石をラミネートの下に当て、食べ物磁石を口→食道→胃→小腸→大腸→肛門と動かしていき、最後にうんちを貼る。</p>
その他	<p>・KITADE その他の教材で紹介している「理科 磁石② 雪だるまスキー」のように、食べ物磁石を動かす。(磁石の学習の続きで行った授業)</p> <p>・ぞうやきりんの1日のうんちの量や個数をクイズ形式で学習したり、うんちにはいろいろな形があって、体のバロメーターになることや、健康な体づくりについて(運動・よく噛んで食べる・早寝早起きなど)の学習も同時に行っていた。</p>